

見開き 2 ページの論文概要の書き方について

日本科学技術大学 学生員 山田 奈緒子
日本科学技術大学 正 員 上田 次郎
×大学 ×学部 正 員 佐藤 塩胡椒

1. はじめに

例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。文献を引用するときは、例えば上田¹⁾は、とか、上田^{1),2)}は、みたいに書く。例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。文献を引用するときは、例えば上田¹⁾は、とか、上田^{1),2)}は、みたいに書く。例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。

2. 解析手法

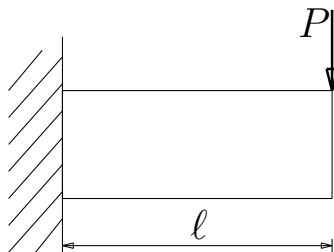


図-1 解析モデル

ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。

の説明があるとする。文中で図を引用するときは、図-1 に示すように、みたいに書く。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。

表-1 材料諸元

板厚 t	3mm
桁高 h	3cm
ヤング率 E	3×10^4 kgf/cm ²
ポアソン比	0.35

ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。文中で図を引用するときは、図-1 に示すように、みたいに書く。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手法についての適当な長さの説明があるとする。

3. 数値計算

ここに計算結果についての適当な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適当な長さの説明があるとする。文中で表を引用するときは、表-1 に示すように、みたいに書く。ここに計算結果についての適当な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適当な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適当な長さの説明があるとする。



図-2 画像例 1



図-3 画像例 2



図-4 画像例 3



図-5 画像例 4

文中で表を引用するときは、表-1 に示すように、
 みたいに書く。ここに計算結果についての適当な長
 さの説明があるとする。ここに計算結果についての
 適当な長さの説明があるとする。ここに計算結果に
 ついての適当な長さの説明があるとする。文中で表
 を引用するときは、表-1 に示すように、みたいに書
 く。ここに計算結果についての適当な長さの説明が
 あるとする。ここに計算結果についての適当な長さ
 の説明があるとする。ここに計算結果についての適
 当な長さの説明があるとする。ここに計算結果につ
 いての適当な長さの説明があるとする。ここに計算
 結果についての適当な長さの説明があるとする。こ
 こに計算結果についての適当な長さの説明があると
 する。ここに計算結果についての適当な長さの説明
 があるとする。ここに計算結果についての適当な長
 さの説明があるとする。

の説明があるとする。ここに計算結果についての適
 当な長さの説明があるとする。ここに計算結果につ
 いての適当な長さの説明があるとする。ここに計算
 結果についての適当な長さの説明があるとする。こ
 こに計算結果についての適当な長さの説明がある
 とする。文中で図を引用するときは、図-6 に示すよ
 うに、みたいに書く。ここに計算結果についての適
 当な長さの説明があるとする。ここに計算結果につ
 いての適当な長さの説明があるとする。ここに計算
 結果についての適当な長さの説明があるとする。こ
 こに計算結果についての適当な長さの説明がある
 とする。文中で図を引用するときは、図-6 に
 示すように、みたいに書く。

4. まとめ

ここに適当な長さのまとめがあるとする。ここに
 適当な長さのまとめがあるとする。ここに適当な長
 さのまとめがあるとする。ここに適当な長さのまと
 めがあるとする。ここに適当な長さのまとめがあ
 るとする。ここに適当な長さのまとめがある
 とする。ここに適当な長さのまとめがあるとする。
 ここに適当な長さのまとめがあるとする。ここに
 適当な長さのまとめがあるとする。ここに適当な長
 さのまとめがあるとする。ここに適当な長さのまと
 めがあるとする。ここに適当な長さのまとめがあ
 るとする。ここに適当な長さのまとめがある
 とする。ここに適当な長さのまとめがあるとする。

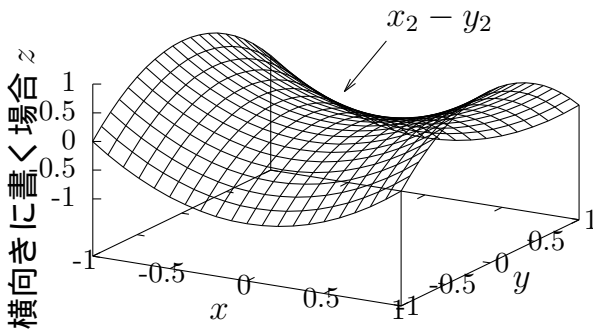


図-6 計算結果

文中で図を引用するときは、図-6 に示すように、
 みたいに書く。ここに計算結果についての適当な長
 さの説明があるとする。ここに計算結果についての
 適当な長さの説明があるとする。ここに計算結果に
 ついての適当な長さの説明があるとする。ここに計
 算結果についての適当な長さの説明があるとする。
 文中で図を引用するときは、図-6 に示すように、み
 たいに書く。ここに計算結果についての適当な長さ

参考文献

- 1) 上田次郎：どんと来い、超常現象，学習研究社，2001.
- 2) 上田次郎：どんと来い、超常現象 2，学習研究社，2002.